

1. 件名：原子力科学研究所（JRR-3）における基準地震動の変更が不要であることを説明する文書に関する面談について

2. 日時：令和3年8月2日（月）13時25分～14時05分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門

：岩田安全管理調査官、佐藤主任安全審査官、中村主任安全審査官、永井主任安全審査官、松末技術参与、大井安全審査専門職

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構：

研究炉加速器技術部 JRR-3 管理課 課長 他5名※

安全・核セキュリティ総括部 安全・核セキュリティ推進室 2名※

※テレビ会議システムによる出席

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・原子力科学研究所（JRR-3） 基準地震動に対する標準応答スペクトルの影響検討

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁の見方ですけども施工ますでしょうか。
0:00:14	はい。
0:00:17	規制庁の方ですけども、音声聞こえてますでしょうか。
0:00:23	東京セシタヶ月施設等のオペフロの方が小さめかなと。
0:00:31	はい。すいません大きな声でしゃべりますが、
0:00:36	JAEAさんの本文のほうじゃないのだろうと思いますでしょうか。
0:00:41	の安全安心の建設部と警察の方、御提示を超えております。
0:00:47	はい、それでは説明になりましたので、例えばヒアリングも廃棄したいと思いません。それでは最初にですね、時JEAGのほうから資料の説明をお願いいたします。
0:01:01	ぜひ、面接や思ってます。それでは低減効果研究所、原薬機地震動に対するを通してルートの影響関係について御説明させていただきます。
0:01:13	メーリング目標がありまして、いつに合わせて御説明させていただきます。
0:01:19	次のページ3ページをご覧ください。検討概要でございますが、ここはちょっと簡単に御説明させていただきますと、規則の解釈の一部改正によりましてスペクトルを用いることがあるケーソン下へ本資料であることすべてをSの停止重畳とスペックを考慮した地域、
0:01:39	平成30年11月7日付で併設急場変更許可を受けた原子力科学研究所のJRRⅢ面しろ説以降は違うシート人数が安い基準地震動に高額最後イサカことから、
0:01:57	本件改正基準地震動の変更というレポートを説明することでございます。
0:02:03	次のページをご覧ください。
0:02:06	健康増進にございます。新たに制定された当時全国増え地震動と基準地震動で設備の比較を行います。当準用するのが言おうとございますが、これを踏まえまして、ミツイの基準値の移設を策定しているかどうか。
0:02:24	そんな波速度Vsが10mということでございますが、これを踏まえまして、答申についてになりますと、
0:02:33	1ポツ目のですね、強度行動していると理解していくときは相当年間タイプの
0:02:40	伝播特性を基盤と図面のほうとして反映させるとともに、設定されたことをすることを基準地震動設備等隠し影響いたします。
0:02:52	検討は以下の二つの方法で実施しまして、2日は地震基盤相当面については、9番の地盤構造モデルにおけるS2100円ルートに最も近い2府県で/sの層上限PLM話でね、厚さ表明いたしまして、

0:03:10	実施しております。本ケーブル評価範囲についてですが、ポンプ停止を含めた対応でございまして、
0:03:18	これは米印 1 マスは以前地震動は現行基準地震動の変更は不要であると説明するんですよ。では 3 年の新しいベースした報告内容でございまして。
0:03:32	また工場としてこういう計画という今等々ね。
0:03:37	請願波速度Vs2200m/s以上の地層踏まえまして、安いの違うものへの新規止めの基盤整備プロセス同時地域としましても、ちゃんと中に記載してございます。
0:03:53	次上げないこれくだされ基準地震動Ssの応答スペクトルでございまして、農業で示している系統は競馬設備でございまして、これが多くてですね、規模による基準にしてございます。
0:04:09	次のページのトップページご覧ください。基準地震動Ssのサプライはず値を示しております、SSPの最大加速度についてですが、内制度精度が 820 我々優位性は 654-
0:04:27	次のページ、内ください。
0:04:30	標準応答は地震の検討についてでございますが、
0:04:37	そこでの拝借 10 変更しました解釈一部変更したことからJICにおいて標準応答スペクトルを考慮した地震動評価を実施します評価ナガイについてですが、①番構造モデル設定②地震基盤相当面における標準応答スペクトルに基づくご批判作成。
0:04:57	予算におきまして表面における地震動の算出、④現行の基準にして設備の比較を行います。もう評価のイメージを民間に記載させていただいております、地震基盤相当面において、②の検討を行いまして、
0:05:14	僕が地震応答解析を実施しまして、田地批判伝播特性を考慮させます。その後は容器学校における震度が算出を行うというイメージでございまして。
0:05:27	次安定的かつ皆とってください。
0:05:31	地震基盤ホームの設計でございますが、仮に一番床の地盤モデルを示します。一応念動的地震基盤相当面で定義されており、当該地盤において/Vs2200 m/s再Vs2000m/s向上面、
0:05:50	GL-0.983 年度に設定いたします。
0:05:55	次に設計サーチ任期は相当目に入力した地震応答解析によりファイル管理表みてる共用としていく超えた地震動評価を行っていただきます。
0:06:08	次のページ 9 ページをご覧ください。
0:06:11	ここでは地震基盤相当見かけ 5 年をとっていくもの作ってもいい案作成率の 1 の作成結果について御説明させていただきます。

0:06:21	まず依存っていか模擬地震はANSの水を持って制限を制限あの高さの設定作成専門誌振幅包絡線の引き方については、サイトある 2000 に基づき白金示す継続となります。
0:06:38	SA全般については 600 ある鉛直成分については 400 ありの結果が出ております。
0:06:45	強く言ってご覧ください。ここはできる高度なというのをいたしました目標ずれ統制という値に対する批判の応答継続新規つけございますが、これ、この音スペクトル比は前週定義上 8 号以上口頭スピード起伏
0:07:03	実際には、円筒異常であることを言うというものでございますか、セシタになってん言及が 2008 年ずれる立法ドア条件を満足していることを確認いたしました。
0:07:20	次のページ、図 1.8 ご覧ください。ファイルを踏まえ方面へ来る地震動の話でございます。時休憩入りページ目で発停しまう頻度を新規バーストために入力し、或いは環境面における標準をとってプロポーザル地震動評価いたします。
0:07:38	その結果を
0:07:40	載せておりますが、水平成分が最大になる鉛直成分が約 13%の結果を確認いたしました。
0:07:50	次のページに掲載考えPM沈下及び設備との比較ございまして、これはフローをステップについて記載します。
0:07:59	標準として過去面接地震動と基準地震動設備等比較しますが、そのフロー結果は全周期体で設備を下回るということを確認いたしました。
0:08:12	また参考として 13 ページにですと波速応答スペクトルについても対応しております、これについても税収機械系設備を下回ることを確認いたしました。
0:08:24	それでは 14 ページ目は参考文献あいておりまして、ここ飛ばしていただきまして、15 ページをご覧ください。
0:08:32	ここが参考資料の内容について記載しておりますが、
0:08:38	16 ページ目をご覧ください。
0:08:42	変動概要でございますが、標準応答スペクトルは実質的には相当面せん断波速度Vs2100m/s以上の値等で定義されております微量或いは 3 発表原稿つく地盤同定解析により崩壊地盤構造モデルにおける優先なの。
0:09:01	Vs2200m/sの層を設定いたします。
0:09:06	推定した地盤構造モデルごとに当然を通してっていう方向載した地震動評価を実施いたします。
0:09:13	影響緩和についてですが、左側を書いておりまして、今回追加した検討内容を特例記載しておりますが、一番モードっての地盤同定解析、或いは一番飛んでも再決定を行わせていただきました。

0:09:31	この内容についてですが、右側一番構造モデル配置局ねばいけば、モデルでケースワーカー赤枠の部分が再設計の範囲でございまして、こここれこの範囲については同定解析をしたということだ。
0:09:47	下側にどうも地盤構造モデルを採用していただいております。
0:09:54	次のページ、18 ページ目の高さが地盤構造モデルの地盤同定解析です。この微量パークいろいろあれ一般則緊急基盤とペーパーレスの当該地盤構造モデルにおける裁断附属月に 1100m/s の層を推定いたします。
0:10:12	地盤同定／設計等踏まえた地盤構造モデルを以下に示してありますが、この赤文字はですね、地盤構造モデルから変更したとございまして、問題点としての形の層をですね、いうVs2200mコンテックも、
0:10:31	絶望追加というのはやっぱ空いた結果を見ますと、この地盤同定ページ結果を反映させた地盤構造モデルを用いてですね、教条目標スプレット交付税地震動評価を実施いたします。
0:10:46	そのスペースねもらったり、地盤構造モデルをされていると思いますが、当然基盤における室はそういう今年うい側線 106/s です。
0:10:57	層序治療は安い年度 10km に設定いたします。
0:11:03	設定値サージパスを常に持ってしまうの抑止指針
0:11:08	地震応答解析に頼っ基盤における標準応答スペクトルを考慮した地震動評価。
0:11:14	を実施いたします。
0:11:20	次のページ、19 ページご覧ください。早う基盤表面における地震動の算出ですが、
0:11:28	電中研採算性紙も青自身はそこに猶予期間を区切っている。
0:11:35	もともと鉄塔高齢者地震の時行ういたしまして、その結果ですが、すでに成分は最大加速度 794 からね。政府は 5 月 3 日の結果となっております。
0:11:48	次のページ、20 ページ目をご覧ください。自身の設備等の比較ではあるのは一番法定改正って結構イサカ検討するという表現応答スペクトルとして地震の当期シート上設備を比較いたします。
0:12:05	今法定対策計画反映させた検討結果の全出題別にを下回ることを確認いたしました。
0:12:14	次のページ、21 ページ目をご覧ください参考としてパソコンを設定を既設寄りますか、これについては赴任したところ、全周期体でSBO下回することを示しました。
0:12:27	説明は以上となります。
0:12:32	はいありがとうございましたじゃないかと思えます。

0:12:37	した。
0:12:40	はい。どう規制庁の方位です。
0:12:42	えっとですね。私からはですね、
0:12:47	ですね、ちょっと
0:12:49	また整理したいんですが、
0:12:52	参考資料のほうですね、
0:12:57	今、
0:12:58	こちらもその考え方として、結果の地盤構造モデルを用いて等で評価を用いた っていう手法等、
0:13:07	もう一つはね。
0:13:09	参考資料のページ番号構造モデルを
0:13:13	地盤地震基盤相当面の物性を考慮した検討を実施しているということですが、
0:13:25	この追加される参考資料のですね、位置付けというかそういうところをちょっと まず、
0:13:30	どうぞ。
0:13:31	読み取れなかったので少し教えていただけますか。
0:13:36	はい。
0:13:38	16本設置もですよ。新生児数を数えて通して説明した内容を資料という形に 実施させていただきましたが、／も不他社さんの審査会合等の動向も踏まえ まして、我々としてあるとかを検討。
0:13:56	しましたので公開するのかって御説明させていただきたいという趣旨でござい ます。
0:14:01	。
0:14:02	はい、えっとですね、ちょっと多いですが、とそ例としてはせん断波速度Vs 2200m/sの地層推定するというのが多分、
0:14:16	人だと思うんですが、
0:14:20	えーとですね。
0:14:23	そういうことでよろしいでしょうか。
0:14:27	定修御所示さ相当リレーとかさ。
0:14:31	はい。これに関してはちょっとまた別の問題もあると思うんでちょっと問題とい うかですね、
0:14:38	精査が必要とそういうことがあると思うんで、まだちょっと不許可の地盤を地盤 構造モデルについてちょっと確認したいということがありますので、
0:14:47	一つですねまずごめんなさい、資料で言うと、
0:14:53	8ページですね。

0:14:57	8 ページのところに
0:15:01	乱高下しません。
0:15:04	地震基盤相当面の設定ですね、そういうところで
0:15:09	2 ポツ目の 3 法の表で等が一番においては、ベースに、
0:15:14	1100m/sに最も近い上 2000m/sの増減に設定するというふうに至ったその理由についてですねちょっと
0:15:26	そうですね。
0:15:28	その前利用聞く理由た事由本意図としてはですね、改正規則の解釈などでは標準応答スペクトルが提起されている。
0:15:38	地震基盤相当面というのは、
0:15:40	ウエス以降 2500m/s以上の活動ということに的場ってしないかなってというような印象を受けるので、ここに設定された
0:15:51	根拠ということでかなり裕度というか流れを
0:15:56	早速ですか。
0:16:06	いやらしい建設の組み合わせをします。VS2000m/sベースの上に設定したということですね、資料の 8 ページ目のほうへケース 1 に書かせていただいております、当然法制との地震基盤相当面がVs2200m/sの層、
0:16:25	そうであると提示しておりますが、300 円の位置に再稟議まして自身は相当年数について責任としては、地震基盤からの満足度が小さく、深部として一番年度変動とみなせる志願を開口面であり、
0:16:42	地震基盤相当のVs2000メートルから 3m発生区程度の値等と解釈しまして、今回VS2000m/s登場面をですね、遠かつ地震基盤相当面等を設定させていただいたという。
0:16:59	趣旨がございます。
0:17:01	以上でございます。
0:17:04	はい。ここからはちょっと審査会合の議論だと思うんですが、付箋規則に従ってVs=2200m/s以上の地層ということであれば、
0:17:20	基盤モデルにもそれ以上の層状面というのはあると思うんで、そういうところで屋さんがされなかった理由というか、具体的に言いますと、
0:17:31	テスター速度 2500m/sの増減とか、そういうところで計算されてなかったんでしょうか。抵当模擬地震の設定ってのはされてない。
0:17:44	原子力規制庁健全者 2500 の層での検討はしてございます。
0:17:50	あん手続きも国会でもサトウの方で追加させていただいてるような検討を行っているというものでございます。
0:17:59	はい、考え想定します。了解しました。

0:18:07	もう一つ別の形状に型ですけれども、この本会場をポイントで作っていただいた資料なんですけど、まず7月7日に提出いただいた文章に書いていないものは入ってますよね。
0:18:21	先ほど他社の動向を見てということなんですけど、ただの皆さんの提出資料というのは全般のところでもいつも出されていて、前半部すいません。
0:18:34	だって、
0:18:36	13ページですね、13ページまでで提出していただいた資料の説明をしていただいてそれ以降の位置付けというのは非常に暗いですね。つまり親戚何話しをですね、参考という形でつけてきてるんですけど、これはどういうことなんでしょうか。
0:18:53	はい。
0:18:58	原子力発電所MOXおっしゃっていただいているの。
0:19:03	はい名何らかの形で説明した分は模倣面の対応についてですが、これは本当は検討はやはりちょっと一部測定ということを踏まえまして今回のサポートという形ですね管理資料を追加させて御説明を
0:19:20	させていただきたいという趣旨でございます。
0:19:24	はい。
0:19:27	規制庁によって差の検討が不足というのは、今の趣旨で言うと、2200の地盤を改めて一番作り直してやるということが皆さんとしては正しい計画だと考えですか。
0:19:41	計測を載せておっしゃっていただいた通りで、今後の
0:19:49	ここ検討によってたまに線になります。
0:19:52	脳波も参考に
0:19:55	正しいと思いますかって言ったように考えておられると同じような検討になりまして、規制庁によってソフトもここから先はもう審査会合の議論はどういうふう指摘をさせていただくというのは審査会合は出させていただきたいと思いますが、いずれにしておるんですね、
0:20:15	しすでに文書化されているんですけど、それを例えば補正をすとかね、そういう発想っていうのはなかったんですか。
0:20:25	原子力御説明シミュレータのように今現状はそこまでちょっと活動及びなかったりとかという島しょ的なところかと思えます。はい。
0:20:38	仮定の担保設定
0:20:41	はい。わかりましたので。今の段階では私の
0:20:45	どこを見ていると、こういう検討もあり得るかなということで審査会合に間に合うようにやっていただいたという理解をしました。そうするとですよ。正直申し上げ

	げて、今前半の部分が皆さんの申請の中身なので、参考的てるものの位置付けというのはですね、全くのもとに参考なのかいやあの、
0:21:04	他社の申請を見ているとこういうふうに修正して出したいという回答説明されるのかそこはどちらなのでしょう。
0:21:14	原子炉構成示さぼんとてるリードはちょっとあんバケツてもらいますが鋼板を増えて 2200 の地盤ホテルでの傾向を
0:21:27	制度として看護、
0:21:29	一体というふうに思っております。
0:21:33	。
0:21:35	はい。そこまでですねきちんと審査会合の場で主張されないと我々もその内容指摘をしなければいけないのか、何のコミュニティいただいたなきやいけないのかというところが出てきてしまうので、つけていただくこと自体をですね、今日本日もすでに出しちゃっているのでは仕方ないかもしれません。
0:21:53	説明の仕方は工夫をしていただけませんか。以上です。
0:21:57	はい。
0:21:58	はい、承知しました検討させていただきます。
0:22:01	はい。
0:22:02	そうですね。
0:22:05	できてるかもあって、
0:22:11	せめてPDF戦略的ねやっぱりこっちを説明したい。
0:22:15	思いますね。そこは、
0:22:20	っていうのは、
0:22:22	はい。
0:22:25	あとは何か持って、
0:22:27	どうやって、それであれば、許可の説明聞くこのモデルでもそういうことですけど。
0:22:34	これ、
0:22:35	それから、
0:22:37	ここの移管に使うすいません、もう一つ、別途、規制庁の多いからとさせて確認したいところですが、えっとですね。
0:22:49	資料、これも許可のほうのモデルを使った当然私は、
0:22:55	よく読んでたので欲しい。
0:22:58	お願いをさせていただきたいんですか。
0:23:01	えっとですね、9 ページ 10 ページ。

0:23:07	まず 1 ページで要するにごみ自身作成の情報としてですね、本当はですね ーン乱数位相を用いた
0:23:18	夏位相を持つ正弦の重ね合わせによって作成されたということなんですが、え っとですね、こういう
0:23:28	策定手法に関してはもう
0:23:30	幾つかですね手法があると思うんですが、要するに、この作成者も技術支援 班の妥当性や代表性をですね検討する上で、例えば実観測記録の位相を用 いた模擬地震とか、そういうものはSOX検討されてないんでしょうか。
0:24:08	原子力施設の
0:24:09	どう実施感じる被災の発表分に検討っていうお話今これ一つの検討している ところなんですが、なかなか
0:24:19	適用する条件が合わないという状況がございましたんですよあちの多分サ イト 3 交番検討されているところの下側の冷房増強は我々も、
0:24:33	情報収集しておりますとそちらのところも踏まえた検討は今後追加でやってい きたいなというふうに思っています。
0:24:42	。
0:24:44	はい。あくまで作成された模擬地震はあま妥当であるかっていうことは非常に 重要ですので、そういう検討が必要かと。
0:25:00	介護してございましては、
0:25:06	はい。
0:25:07	はい。規制庁サポートするしか一点張りうんと新たな装置盤モデルという ことで 17 ページに示し流れてるんですけども。
0:25:16	これ等倍決めたのかっていうのは、ちょっとこの走行するクレーンとしてあつた のかっていうそのどうやって決めたのかっていう損保で教えて欲しいんです が、今も'に 1200 を置いて、これをその降水。
0:25:32	もう拘束条件にしたんですかね。
0:25:37	ずっとその事実確認をしてください。
0:25:41	要するに今許可の地盤モデルがこれぐらいの右側の苦痛ですかねこれをフィ ッティングできていますと、さらに 1200 の今回の一層入れたんだけどもすべ てのなおかつそのへ行ってきていますっていうのは多分そういうことをおっしゃ りたいなと思うんですけども、
0:26:00	ちょっとその辺の事実確認だけ教えてください。
0:26:18	はい。

0:26:20	原子力発電所の 3-1 と今回あったんですね、5 層発想を固定値にしまして、その青の地盤同定を行っても、時戦略の総合推定したというふうに書きちゅう関係とか、
0:26:39	すいません。規制庁サトウですけども、こそ発想をフィックスした。
0:26:46	あとフリーにしてってということですがその間、
0:26:49	そうなります。そうですか、わかりました。
0:26:53	特にわけでした。
0:26:55	ちょっと
0:26:56	はい。
0:26:59	小さな
0:27:03	はい、機器をナガイで到達カラムを考えてくれてんですけど、まず 1 点目ですね、設定値事業及び公開審査会の条件が違ってきた設置変更許可ですけども、ご覧なってるということによろしいですか。
0:27:20	はい。
0:27:21	傾斜を示す参考の減損していたということは確認しております。
0:27:26	わかりました。あと次はですね。
0:27:32	どっち先とか、
0:27:34	ネットマ二段力確認点なんですけども、感じ取って考えて 1 人ですけども、鉄塔基礎開削食う書かれてる内容とは本当に変更してもいいのかと思ってるということですね。
0:27:52	今回、100 というによって地震基盤相当ですねところへと解釈をして研究開発してますけれども、これは規則解釈の文章ですよねと同格とその上でのかと。
0:28:07	実際ですけども。
0:28:13	申し入れるも一番のちょっと音声 1 人当たりず半径すみませんもう一度お願いいたします。
0:28:20	はい。
0:28:24	定期性とかがですね、地震基盤相当面が規則解釈に書かれている文章なんですけれども、これに対してどういうふうを考えていらっしゃるということで、
0:29:04	さっきと同じことでしょうか。
0:29:09	ちょっと、
0:29:13	いずれも精神は常にご審議いただいたのは、別途、規則等でのVs2200。
0:29:22	相当オオイ市に外に出ていることに対して、
0:29:26	時我々が 2002
0:29:30	変えたことをいいかどうかというご質問でしょうか。

0:29:35	発生してもらわないといった公開かそういうことなんですけれども、これはGuid e文章となって、規則解釈の文章ですよ。
0:29:44	普通関係をサトウために思っているのかということなんですけど。
0:29:49	先ほどのオオイとか、イワタから確認以上のものがなければ、先ほど洞爺という言い方ですけども、
0:30:01	どうぞ。共益可能性基本資料のところの
0:30:13	という
0:30:15	資料の 8 ページのほうの切り分けで歳出 8 倍と解釈して今のペースがそこは改めまして皆様特有の記載を、
0:30:27	踏まえて登別 2205 層を推定した上で山強化を図っております。
0:30:38	あと最後ですね、これ等確保し、
0:30:44	少なくともですね、審査会合で指摘を/JRR水位企業等不成立協議をさせていただきますが、地震動を例えば今回の地盤環境と推定基盤地のもしくはその
0:31:02	基準値の冬の早速滑走関係性整え構えて関係ないと思えるのか装着セットして働ける。
0:31:23	うん。
0:31:24	すみません、すべてまた増えてる訳ソガ専門家お願いいたします。
0:31:30	結果記述ですね、基準地震動はS波速度とともに出て決められた解放基盤表面につけたのですよねということ普通に考えて早速もうそのや地震動というのはセット数ですけども、同じ 50 基スペック
0:31:46	附属棟、地震基盤相当でっていうところで計器先送りげセットだというふうに考えられると思うんですけども、そのように考えていないんですけどですかということにさせてください。
0:32:06	はい。
0:32:08	建設部のウリュウですが、
0:32:13	海洋基盤コメントVSとの設備それから今の地震基盤相当面のVsと共用のスペースというのは、まずセットだと考えておりますけれども、そういう趣旨の御質問ですか。
0:32:35	見てないということでスタートさせて図られていくってということによろしいんですね。
0:32:40	はい。
0:32:41	はい、わかりましたです。
0:32:48	そうですね。はい、予定通り儘田地内ですね。
0:32:57	この資料でやるしかないんですかね。

0:33:03	あと、特にいただけますか、積極的いただき、
0:33:07	あまり急ではなくて、
0:33:15	規制庁のほうで3正しいから、最後のページの
0:33:19	29 ページの
0:33:22	もう一つ×速度の試験の一番NEDOの辺りで燃料で生産工程平たんになって ますね。
0:33:33	フロー計算で計算してますから、三坑或いは責任も
0:33:39	具体的な修復を教えていただければ。
0:33:58	はい。
0:34:13	はい。
0:34:15	10 年建設がナカニシれば、今の趣旨としては、地震基盤相当面から定期的に やっているのかステップ取り入れる起こさせているのかとかそういうことを確認 するという趣旨も先般御質問でしょうか。
0:34:34	えっと違いますね。やはり経産省だのチェックここできははけから降ろすで計 算時がどういう形でトレイ電流関連産業の方が言っているなっていう形で、こ れはあまり
0:34:49	計算の経済学の派遣の特徴とかな地盤内のかつこの辺にちょっと検討成果と か確認されるわけです。
0:35:03	3 ページであります。
0:35:25	はい。
0:35:27	JA建設のナカニシ率が大きかった作成の高橋かと思う。今空間についても本 店と同様に、アノラック等でMeeting置かせて
0:35:44	時刻連通量を発生しているおります。
0:35:48	すいませんきちっとナガイですけども、後フォローしますが、そうではなくて、元 スペック理解を計算するときに、1 個くれちゃ結果例えばサブ的に草を 0.02002 工業とかって、サンビューとかね、ポイントできます法案
0:36:06	人事は積極的に警察、ここもあると思うんですけども、その歳出をどのよう にしているかということです。
0:36:42	原子炉容器といいますのは全員面接に合うますます経営収支社員をアピール だと思いますが、0.02 秒から 5 秒までの洞道周期の間隔やありますが、90 点 で分割しております、
0:37:00	まず、この遠くに文系ですね収益模擬作業会計分けがございませう。
0:37:08	以上でございます。
0:37:12	多分、多分、多分にあたっての課題になった分、自分で計算してなのかね、な ってないじゃんで大体とった。

0:37:23	それじゃないとわかった。
0:37:25	テクニカルな話。
0:37:28	また、
0:37:29	とりあえずわかりました。ありがとうございます。
0:37:39	上げて規制庁イワタです。或いはバーですね審査会合の場で議論したいと思いますが、JAのほうよろしいでしょうか。
0:37:56	はい。
0:38:01	申し上げます最後時づらくて申し訳ないお願いいたしますはい規制庁イワタですが、あとはもう審査会合ですね、議論をしたいと思っておりますけれども、JAEAのほう通じよろしいですか。はい。こちらも、
0:38:16	はい、了解しますか。はい、検討8月はですね、若干OSLとかが入ってしまうので、まだ今、日程が決められませんので、具体的な審査会合の日程につきましてはですね、事務的にこちらの方からと相談させていただきますが、それでよろしいですか。
0:38:31	配付しました。よろしくお願いたします。はい。こちらから指摘事項へとあと説明したらどのぐらいっちゅうか。
0:38:42	言ってください。
0:38:44	10 状況は 15 分ぐらいいただければと思います。はい、じゃあ一応十分ということで、来ます。
0:38:54	こちらのほうからは以上ですが、JAから何かありますでしょうか。
0:39:02	特にございません。
0:39:06	はい、それでは本日の経営改善をしております。
0:39:12	ありがとうございました。